

6 東海大学政治経済学部紀要総目次 (No. 4, 第39号～48号)

第39号 (2007)

ブレア時代の英国政党政治：政党競争空間の多層化	秋本富雄	1
ネオリアリズム, コンストラクティビズムと国内政治：キューバ 革命後のアメリカとラテンアメリカにおける国際政治の変化	杉山和子	13
発展途上国問題における“市民社会”の概念の検討	中沢和男	29
ベルリン危機をめぐる西側同盟の内紛 (1961年)	服部一成	49
解き放たれたグローバリゼーション	福島政裕	63
政治学的信仰 (4)	吉田雅信	81
Is Hsinchu Industrial Cluster A Planned Public Policy Product ? ——What really came out of policy initiatives—— Akira KONAKAYAMA and Tong-Yin CHEN		91
ベンローズ企業成長論	岩谷昌樹	111
公共関係“学”事始	小野豊和	129
オープンイノベーション論に関する一考察 ——H. チェスブローの所論を中心として——	永島暢太郎	147
カレント・コスト会計の本質 ——エドワーズ＝ベル理論の再検討——	西山一弘	163
マルコム・ボルドリッジ国家品質賞と日本経営品質賞の比較 ——形態素解析により抽出した“名詞”の情報を用いて——	八木英一郎	183
スポーツ産業の潜在的市場開拓に関する一考察	横山恵子	193
同学文庫 (東海大学政治経済学部) 洋書目録	政治経済学部 (澤 大洋)	213

第40号 (2008)

追悼 山岸忠雄教授	小中山彰	1
英国総選挙におけるジェンダー状況 ——党主導による女性候補者登用策の合法化とその問題点——	秋本富雄	5
The Past and Transitional Justice: Argentina's CONADEP, <i>Nunca Más</i> , and Lessons for Transitional Justice	Tomoko SUGIYAMA	31

第48号 (2016)

345

発展途上国におけるNGO観 ——ケニア共和国でのアンケート調査を中心に——	中沢和男	41
ケネディ政権の柔軟反応戦略（1961年）	服部一成	69
オハイオ州における革新主義政治改革運動	山内和夫	79
人口減少と外国人労働政策	小崎敏男	99
学校外教育投資の学力に及ぼす影響に関する一考察	小中山彰・松井宇史	131
スーパーマーケットに対する競争政策 ——英国グロサリー調査管見——	小林逸太	159
不完全情報に基づく期待形成モデルに関する一考察	西田小百合	171
ハイテク・スタートアップの創出とビジネス人材	稲村雄大	193
ベンロース理論と企業の進化	岩谷昌樹	209
松下電器『再生』の論理 ——社内広報の“超”企画力が松下の再生を成功に導いた——	小野豊和	229
オープンビジネスモデルに関する一考察 ——H. チェスブローのオープンイノベーション論の新展開——	永島暢太郎	243
中国における日本人観と日系企業評価	二宮豊志・高晶	261
マルコム・ボルドリッジ国家品質賞と日本経営品質賞の評価項目の類似性の比較に関する研究	八木英一郎	291
NPO, 政府, 企業間の戦略的協働に関する一考察 ——人道目的の地雷除去支援の会（JAHDS）——	横山恵子	305
市場取引における変動性・相関度・価格安定効果について ——金先物旧コール・オークション取引の株式市場への示唆——	米村 浩	329
東海大学における最終講義	牧田義輝	345

第41号（2009）

デボリューション後のスコットランドにおける人権状況 ——2つの憲政改革が意味するもの——	秋本富雄	1
都市圏・地方圏における自治組織間の相互連携に関する一考察 ——ICTを活用した定住自立圏構想推進のために——	小林 隆	17
グローバリゼーション・高等教育の国際化・高等教育における国際的動向：国際関係理論の枠組みからの考察と日本の高等教育への示唆	杉山知子	37
ケネディ政権の柔軟反応戦略に対するノースタッドの異議申し立て	服部一成	51
日本異質論研究——日本封じ込め——	福島政裕	61
ローカル・マニフェストを実行することの政治的な意義と限界 ——平塚市長マニフェスト評価からの教訓——	山内和夫	87

「ブレ・デフレ期」における基本分類別卸売物価の変化	石森良和	103
ツーリズムの経済効果分析の課題(2) ——派生需要の過大評価の可能性について——	金城盛彦	117
人口減少と生産性増加策 (I)	小崎敏男	127
略奪的価格設定に関する実験経済学的一考察	小中山彰・牧 宏至	149
家計の金融資産選択行動と統計的素養についての考察 西田小百合・西村佳子・村上恵子		179
インド州財政赤字の決定要因 ——主要14州パネルデータによる実証分析——	福味 敦	209
消費社会における大学の理念の変容	浅野清彦	223
ペンローズ理論からの「伝承物」	岩谷昌樹	235
鑑真記念「逆渡航日中青年交流計画」の成果 ——交流体験学生31名が日中の架け橋を決意——	小野豊和	255
企業組織の公式化と日系企業評価 ——台湾・台南県の事例を中心に——	二宮豊志・洪 佩吟	281
組織を構成する部門の評価指標に関する研究	八木英一郎	325
CRS Strategy and Social Business	Keiko YOKOYAMA	337
第42号 (2010)		
スイスの都市自治体における政治参加 ——5大都市を中心に——	岡本三彦	1
持続可能な地域社会のための情報システムの役割と機能に関する考察 小林 隆		21
From State Terrorism to Human Rights Evolution in Argentina: Transnational Networks and Seeking Justice	Tomoko SUGIYAMA	39
民族概念の政治学的意義と4つの論点	中沢和男	53
日本異質論研究——大論争——	福島政裕	69
啓蒙主義の影 ——アーレント「反ユダヤ主義」についての覚書——	山田正行	87
若者を取り巻く労働市場の変化と出生率の変化 ——若者の失業・非典型労働と出生率——	小崎敏男	103
ベトナムにおける統計機構の成立と発展 ——植民地期からの連続性ならびに集中型統計機構の選択——	高橋 暁	131
バックレー&カソン理論における多国籍企業像	岩谷昌樹	155
第48号 (2016)		347

オープンイノベーションの二つの側面

——アウトサイドイン型、インサイドアウト型に関する考察——

	永島暢太郎	173
北京市における小売業態別企業の公式組織化	二宮豊志・彭欣	197
2つの指標によるクラス編成問題	八木英一郎	229

第43号 (2011)

2010年多摩市長選挙過程の実際	山内和夫	1
ユーロが誕生以来抱えてきた諸問題	石森良和	21
沖縄県のツーリズムのカーボン・フットプリント (CF)	金城盛彦	31
女性の働き方と少子化に関する考察	小崎敏男	39
価値関数の推定に関する実証研究：遺伝子組み換え食品を事例として	小中山彰・姜文筱	63
確定拠出年金加入者の資産選択と制度移行の影響	西田小百合・村上恵子・西村佳子	89
逐次的技術選択とSecond-Mover Advantage	野村良一	105
ピクサーのスタイルマネジメント	岩谷昌樹	119
乱気流の環境下でのオープンイノベーション戦略	永島暢太郎	139
—— U. リヒテンターラーのインサイドアウト型OIの研究を中心として——		
プリコラージュと製品開発	三宅秀道	161

第44号 (2012)

追悼 小林逸太教授	小中山 彰	1
国家をもたない民族の概念の国際政治学上の意義について	中沢和男	5
「有機体的民主主義」というフィクション	武藤祥	25
—— フランコ体制下の選挙の理念と現実——		
オハイオ州アシュタビューラとクリーブランドにおける比例代表システムの採用	山内和夫	43
人口減少と生産性増加策 (II)	小崎敏男	57
実験に基づいた学校選択制に関する一研究	小中山彰・勅使河原匠	85
近代精米技術の発展と華僑の役割	高橋 暁	119
—— アジアにおける精米業の発展要因再考——		
自由貿易協定が技術選択に与える影響	野村良一	151
アイスランド通貨金融危機研究序説	布田功治	165

——国際資金フローの変化に焦点を当てて——		
スタジオジブリのクリエイティビティ・マネジメント	岩谷昌樹	179
オープンイノベーションとコラボレーション	永島暢太郎	199
経営システムにおける自律性について	二宮豊志	223
リスクプレミアムかミスプライシングか	久田祥子	235
——R&D投資がもたらすアブノーマルリターンの検証		
広告クリエイティブの創造性と組織についてのオーラル・ヒストリー		
——西尾忠久氏のインタビューから(1)——	三宅秀道	251
制約条件の理論 (TOC) に基づく改善に対する一考察	八木英一郎	265
第45号 (2013)		
スイスの地方議員の地方自治に対する意識の変化	岡本三彦	1
——チューリヒ市議会議員意識調査から——		
国際社会のイメージ転換	中沢和男	27
——民族, 市民, そして主権の概念を中心に——		
TPP	福島政裕	45
——日本どうする		
人口の高齢化と高年齢女性の就業対策	小崎敏男	67
南北ベトナムにおける農業の展開	高橋 暁	87
——農業停滞期再考——		
Effect of Bilateral FTA on Cost-Reducing R&D Activity in a Developing Country	Ryoichi NOMURA	117
現代消費社会における「サードプレイス」	岩谷昌樹	127
中小事業者による産業間連携を通じた地域特産品の商品開発プロセス		
——神奈川県平塚市における事例研究——	亀岡京子	149
多国籍企業のイノベーション経営と持続可能な開発	永島暢太郎	163
制約条件の理論 (TOC) における複数目標の取り扱いの提案	八木英一郎	189
第46号 (2014)		
21世紀の国際開発協力をめぐる状況	小川裕子	1
——新たな規範メカニズムの創出に向けて——		
子供の有無と女性の働き方に関する考察	小崎敏男	13
Company Characteristics and Adoption of Defined-Contribution Pension Plans in Japan	Sayuri NISHIDA and Keiko MURAKAMI	27
Measuring the Tax Revenue Elasticity to Output in a Dynamic Stochastic General		
第48号 (2016)		349

Equilibrium Model	Kazuki HIRAGA	43
現代消費社会のデイズニー化	岩谷昌樹	63
ユニバーサルデザインを用いた製品開発戦略 ——医療機器・生活支援機器業界における共通価値の創造——	亀岡京子	83
生命保険会社におけるEmbedded Value開示の実態と役割	中村亮介・西山一弘	95
売却可能有価証券の評価差額に関する検討 ——包括利益計算の視点より——	松原沙織	113
制約条件の理論による多目的システムの改善	八木英一郎	131
 第47号 (2015)		
規範の法的地位と実効性 ——国際法学の論理を手がかりに——	小川裕子	1
連立政権下の与党間政策調整システム ——細川内閣から第二次橋本内閣まで——	奥健太郎	13
国際政治における主権の機能とその将来	中沢和男	33
日本の国のかたち	福島政裕	51
移民受け入れの経済学的検討	小崎敏男	87
デザイン思考家の時代	岩谷昌樹	111
カスタマイゼーション	遠藤誠二	129
プロフェッショナル・ユーザーとのイノベーションによる国際競争力の構築 ——デンマークの医療機器メーカーの製品開発プロセスの事例研究——	亀岡京子	145
海外派遣帰任者の生活一般への再適応 ——日系多国籍企業での調査から——	内藤陽子	159
多国籍企業のダイナミックケイパビリティと持続可能な開発及び繁栄	永島暢太郎	179
経営の概念について	二宮豊志	201
日本企業の投資がROAに与える影響について	久田祥子	211
包括利益計算思考に関する検討	松原沙織	225
 第48号 (2016)		
政治経済学部創設50周年に寄せて		i
公務員の被選挙権・兼職に関する制限緩和の可能性	出雲明子	1

——新たな議員の担い手と公務員の政治的中立性——		
大規模な公共施設の建設をめぐる住民投票	岡本三彦	23
——チューリヒ市のサッカー場建設を事例として——		
自民党結党直後の事前審査制	奥 健太郎	41
——「母子福祉資金の貸付等に関する法律」の改正過程を事例として——		
地方創生政策における地域経済分析システム「RESAS」の役割と課題	小林 隆	63
台湾における女性議員の持続的増加の要因	辻 由希	87
——2016年台北市でのヒアリング調査から——		
国際政治における古典的機能主義とその今日的意義	中沢和男	103
TPP で日本農業は壊滅するか	福島政裕	117
公益法人制度の改革とNPO	前田成東	135
東海大学政治経済学部創設の理念と実際	山内和夫	147
教育経済学のフロンティアのサーベイと大学教育の経済分析への展望		
高橋 塁・竹内文英・平賀一希・本間 聡・森由美子		165
工業化過程におけるベトナム農業の特徴と問題点	高橋 塁	177
デザイン・テンションのマネジメント	岩谷昌樹	197
カスタマイゼーションの日米比較 :かつてのカスタマイズ企業は、どこにいったのか?	遠藤誠二	217
大手企業から中小企業への事業継承と技術移転の実現過程	亀岡京子・堂谷 拓	229
——平塚市の特装車車両メーカー株式会社トノックスの事例——		
多国籍企業のダイナミックケイパビリティと知識の結合性	永島暢太郎	245
——地域のクラスターの持続可能な開発及び繁栄に向けて——		
サーベイ論文：インプライド資本コストの推計方法と検証結果について	久田 祥子	267
2つのアプローチと利益概念	松原沙織	283
複数の入出力を持つシステムにおけるベンチマークの選択	八木英一郎	297
政治経済学部五十年の歩み		309